常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用 1、210 編集部 1、269

駅ヨリ三分 産婦人科 斎藤医院 平市南町 電九〇二 入室完備

常磐市長選擧あす投票
當落判明は夜十時ころ

花にさきがけてはじまつた常磐市長選は矢吹、磯野、松本、日野と四ツ巴になつて激戦を繰展げてきたがいよいよきよう三日午後九時を最後に十日間に亘つた乱戦の幕をとじ四日は当落を決める投票日を迎える。こん度の市長選は農村を地盤とした矢吹、商店街を地盤に炭砿、農村に進出をはかる松本の保守派と、常磐労組という大世帯をバツクにもつ磯野、文化団体推薦候補日野の革新派が四ツ巴になる。同市はじまつて以来という保守、革新の対立となり、絶対当選を期する四候補は最初からもつれこんだまま追いつ追われつの激戦となつた。初めの予想では磯野本命、これに次いで矢吹、松本、日野の噂が最も強かつたが文字通り最後の追込み戦にきた終盤戦はスタートに立ちおくれた矢吹が後半戦に入るとともに強味を発揮してシリ上りに好調となり勢力は矢吹、磯野と全く互角となつたが、一方松本、日野も街と炭砿の票をネラツて虎視たんたんとしている。このため票の流れようでは矢吹、磯野に大きく響くものと予想され予断は最後までを許さぬ形勢となつた。

終盤に盛り返した矢吹
だが予断ゆるさず 一票争う接戦

今日一日限りとなつた選挙事務所の表情はドタン場に入るとともに猛烈なツバぜり合いを演じ運動員は農村、市街部、街裏、炭砿住宅を残すところなく走り廻り最後の票集め票固めにヤツキとなつているが、すでに各事務所とも細かい票読みに入つている

それによると最初組織票約一万一千票をバツクボーンに持つていた磯野本命の線も中盤に入るとともに前農相河野氏中村法相など大物をぞくぞく応援演説に迎えた矢吹氏の政治力が物を言つて磯野か矢吹かと勢力は伯仲となつた。一方保守派の松本も常磐総合開発と湯本信用金庫理事長を看板にして街を地盤に農村とくに元常磐炭砿の中堅技術員養成所長という肩書もあつて炭砿票にかなりの進出を見せている。また日野も市内のインテリ層また商店街さらに炭砿内のいわゆる松井政吉派という票は大量に獲得される見通しを持たれており、結局は松本、日野の炭砿票、街の票の得票如何によつて僅少の差で矢吹、磯野に軍配が上るものと予想されている。

現在の情勢では七千票を越せば当選といわれ、まず有権者総数は昨年度末の二万千六百八十一名に補充名簿で約千名が追加され選挙当日の有権者数は二万二千六百位になるものと推定されており、投票率も九十三%台で落着く予想で有効投票は約二万千票となるが、この票をめぐつて各候補は喰込み、防戦に必死の動きをしている。

まず矢吹派では旧磐崎村の約五千九百票と旧鹿島村の三百二十票を地盤としてガツチリ押え、これを一部松本派に喰込まれたとしても五千票は矢吹の金城湯地として動かない。これに街の票(内炭砿住宅票約一万一千票)約一万六千四百票のうち、下層から上層まで広くウケの良い同氏が現役という強味も加わつて万辺なく集めた票が軽く見積つても二千票、これで七千票はまずゆるがないといわれ、本命といわれる磯野を上廻つて当確の第一候補にのし上つた見方が強くなつて来た。

一方革新派の斗将磯野は組織票約一万五百を守るのに精一杯で矢吹松本、日野の炭砿攻撃から常磐労組という「お城」にたて籠り守備体勢に大童となつている現在、街農村地帯まで延ることは望み薄と見られているところにこの票も、顔、縁故、地盤などにつながる市長選では県会以上の選挙に大きくものを言う組織票も日野氏の炭砿票、矢吹、松本の切崩しと次第にもぎり取られ五割から六割になるものと見られている。さらに労組に市長を渡すなという話も上がつている現状ではよく見ても七千票がやつと云われ一応本命の線は崩れて矢吹、磯野が泣くにも泣けない僅少の差でゴールインするのではないかという見方がたかまつている。

また前回市長選で矢吹に惜敗した松本も雪辱戦を期して慎重な駒を進めているので案外な進出を見せるのではないかと予想されており、これも旧湯町の中小企業、旅館を中心にインテリ層さらに元常磐の技術養成員所長と立場もあつたなかなか劣り難く、さらに矢吹の牙城農村地帯にも積極的に運動しており、炭砿票の獲得によつては六千票台までは延びるといわれているダークホース振りを発揮して油断がならない存在となつている。

また日野派は票の集まる範囲が一応限られているといわれ最初は弱い弱いといわれながらもその真面目な人柄と湯本専門店会理事長と同市の文化団体の推薦が効をそうし現在の得票予想は三千票は固くいずれも最初の予想はコントンとしてフタを開けて見なければ当落の予想も困難な段階にある。

何はともあれ表面はガツチリ固まつたといわれるが全選挙区の約半分を抱える炭砿住宅と農村の投票が勝利のカギを握つていることだけは間違いなく四候補とも今晩を最後にこの地区に全力をぶつつけて最後の火花を散らすものと見られている。

雨は降らぬ
投票日のお天氣診断

四候補の運命を決定する開票は即日開票で夜の十時ころまでには大勢が判明する。なおあす四日の天気如何んでは投票率は左右される。それによつて当落に大きく響くことになる。そこで小名浜測候所に天気診断をたてて見た。満州に高気圧があり、九州には低気圧が相変らず停滞しているので本邦南部は天気が悪くなつているが、この天気は二、三日続く見込みで明日は晴れたり曇の天気で投票率も九十%以上が見込まれている。

ポストの中焼く
四倉に悪質なイタズラ

郵便局のポストの中に焼えた紙を入れ手紙十通余りを焼いた事件が四倉町に起り町民らをびつくりさせている。

去る四月二十六日夜半から二十七日早朝にかけて何物かが、四倉町本町郵便局(局長豊田武氏)前ポストの中に入つている十通余りの手紙が焼え残つているのを同局配達員が二十七日午前九時(一番明)ころポストを明けてびつくり四倉署部補派出所に届出た。同所の調べでは通行人が酒によつていたづら半分に紙に火をつけポストの中に入れたのではないかと見ているが、余りにも悪質なので厳重に取り調べているが、同所始め同局員らは客めての事件だけに〃困つたものだ〃と悲鳴を上げている。

銘菓 六段最中 平凡

内郷にボヤ

三日午前六時十分ごろ内郷市御厩町沼尻内郷市営牛乳処理所ボイラー室から火を出し一時はどうなるかと思われたが消火が早かつたため褒板だけをこがしただけで消した。

諸橋平市長に黄褒綬賞

農林省は本年度春季の黄、藍綬褒章受章者五十五名を三日付で発表したが、本県四名のうち平信用金庫理事長諸橋久太郎氏(六四)=平市長=が晴れの黄綬褒章を授与され十六日午前十時から首相官邸で伝達式が行われる。

今回の受章は多年農、林、水、畜産業に従事し一般の模範と農、林水、畜産業関係で公共の利益につくしたものである。

清野キヨ女史ら表彰
憲法記念日に

きよう三日は憲法記念日、ことしは迎えて十回目で明るく伸び伸びとした新しい民主主義に生れ変つた日を記念する。県ではこの日善行者や各種功労者、優良団体を知事表彰することになり、きよう午前十一時から県庁五階で表彰式が行われた。石城関係は次の通り。

◆個人▽人命救助=磐城市永崎字川畑八六農業作山長平(三三)昨年四月二十七日同市永崎海岸でわかめを採つていた婦人が磯の岩から足を踏みすべらせて海中に落ちたところ無事救助した。

▽自治功労者=平市九品寺前四二吏員鈴木進(四七)磐城市飯町字腰巻六吏員小泉安雄(五二)

▽衛生功労者=平市南町七六看護婦家政婦斡旋所清野キヨ(七三)四倉町字仲町一二八漁業谷川長太郎(七〇)

◆団体▽優藤衛生団体=古河鉱業株式会社好間鉱業所、二十六年以来健全な生活環境を造るため全山あげて協力、二十九年には地区衛生組織を確立、伝染病予防、環境衛生の向上に寄与した。

四倉中PTA役員

四倉中学校PTA総会はこの程開き、新役員を次の通り決めた。

▽会長、佐藤慎之助(四倉)▽副〃、菅波勇(四倉)▽同、管波セツ(四倉)▽同、磯井一義(大浦)▽同、根本ルイ(大浦)▽総務部長、篠原太右エ門(四倉)▽文化〃、長谷川勇助(四倉)▽体育〃、高崎勝冢(大浦)▽保健衛生〃、深谷サダ(四倉)▽施設〃、庄司清太郎(四倉)▽福祉〃、渡辺武雄(大浦)▽会計監査、坂本徳平(四倉)▽同、酒井貞蔵(大浦)

赤字40万円
小川江の決算

石城地方を貫流するかんがい水路小川江筋土地改良地区=理事長植田万治郎氏=の総代会は三十日平市石島公民館で開かれ、三十年度決算報告で四十万七千余円の赤字が明らかにされた。また昨年十月「不正があるのではないか」といわれた三十一万円の水門工事費未払問題について監査立会人=神谷市郎氏(元神谷村長)高田彌外(常磐市農務課長)ら八人=から報告があつたが、それによると帳簿上に約六十万円のズレがあつたため起つた模様で、赤字および三十一万円問題について植田理事長は「あと一週間待つてもらいたい。三十一万円問題はいまのところ黒とも白ともいいかねる。赤字四十万七千余円は会計整理の不手際と考えられる」と言葉を濁しているが、監査立会人たちは「帳簿上のズレは六十万円ぐらいであるようでその後決済したからといつて何もなかつたとはいいきれないだろう」といつている。

寫眞製版見習募集
一、年令十七才―二十才(男子)
一、中卒以上、舊市内在住の者
希望者は自筆履歴書持参御来社下さい委細面談
常磐毎日新聞社 平市田町七五電一、二一〇一、二六九

五日開店
皆さまの「奥の松」は永らく閉店しておりましたがこの度「田園」として新しく誕生致しました
何卒旧に倍し御気軽にお越しの程お待ち申上げております
純スタンドバー 田園 平市三田小路

きそばと寿司 宴会場の酒喜庵 デンワ一七一

御婚礼家具
▽最新型洋服タンス ベビータンス
▽冷蔵庫・テーブル・本箱・椅子
各種豊富陳列致して御座居ます
家具のデパート 自家製造店 伊東家具店 平市新川町 電四六四 工場 平市大町 二九

三浦皮膚泌尿器科医院 平市長橋町(バス停留所前) 電話一二一一

鮮魚 塩干 折詰仕出し
丸市屋本店 平市四丁目 電二二三

マイツル粉石鹸 代理店 袋屋本店 電話五一六

チョンマゲでアイスクリム
日本人で最初にアイスクリームを食べたのは万延元年アメリカへ使節として行つた新見豊前守です。藤越のおいしいソフトを彼の墓前に供えたいもの。
○ソフトクリーム(食堂)四〇円
○アイス〃(菓子売場)二〇円
○あんみつ 三〇円
土曜サービス蝋詰三ケ 九〇円
藤越 小名浜 平市

笛の詩 59

たそがれの章 11

絵と文　谷田部風太郎

「いいえ。さ、御案内。」
仁平治は、女中に言いつけて、女中の後について行く美佐子を後からじつと見送つていた。女中は二階に上がると、啓介の部屋のふすまを開けて、美佐子を案内した。
「このお部屋でございます」
「そう。」
美佐子は、容赦なく中へはいつて、部屋を一廻り見まわしてから、振り向きもせずに言つた。
「私のお部屋を、この隣に取つて下さい。しばらくこのお部屋で休ませていただきますから、あなたはもう結構ですわ。」
「はい。…ごゆつくり」
女中はふすまを閉めて、階段を下りて行つた。
啓介の部屋には、七、八枚の絵があちこちに無造作に立てかけてあつた。
ぷんと油の匂いが鼻をつく。美佐子はその場に静かに坐つた。すぐ前に、志村が話していた、岩の上に立つた恋人の絵があつた。
（ああ、この女……）
美佐子は、じつとその画像に見入つた。
そして、美しいと思つた。
（この女に勝てるだろうか）
その絵から受ける恋の強さに、ふと、美佐子はそんな不安を感じたのである。
（おちついて、落ち着いて。負けやしない、決して負けやしないわ……）
美佐子はあわてて不安を打ち消し、その絵から眼をはなした。
（偽善者でも良いの。狂人でも良いの。啓介さんをあの女からうばい返しさえすれば）
午後の陽が窓のカーテンを照らして、部屋中をオレンジ色にとかした。

美佐子は立上つて、窓のカーテンを引いた。
その時、ふすまが開いて、絵の具箱と三脚を手にした啓介の姿が、幻の様に美佐子の眼をふさいだ。美佐子は、ひとりでに胸の高鳴つて来るのを、どうすることも出来なかつた。
啓介の後に、キャンバスをかかえた女がいる。
（おちついて、おちついて！）
美佐子は、もう一度自分に云つた。
「やつぱり、君だつたんだね」
啓介はそう云つた。
「お久し振りですわ」
美佐子は頬笑んで見せようとしたが、顔の筋肉が妙にこわばつて動かなかつた。
「さ、栄子さんも入りたまえ」
啓介は、振り返つて後の女に云つた。
（やはり、あのかたが……）
頬笑もうとした時に動かなかつた頬が、今度は勝手にピリピリとふるえた。
啓介と栄子は部屋に入つた。
栄子はすぐに、敷居際に膝をついて、ふすまを静かに閉めた
（おちついて、おちついて、）
美佐子は、心を静めようと、かえつてあせりながら窓の下に坐つた。赤いトンボが、ツイと部屋に飛込んで又外へ飛出して行つた。
（つづく）

組長に長谷川氏
四倉町役場労組発足

役場吏員の昇給問題から四倉町役場職員労働組合を去る四月二十九日役場吏員の幹部が集り結成の運びとなつていたが、五月一日午後五時から四倉町本町昭和工業労働組合事務所に長谷川鑿氏始め約五十名の吏員が集り、執行委員長、同副委員長、書記長らなど選挙によつて決め、決議文を出し活発な動きを見せ、二日現在で役場職員五十八名が労組に加入するなど今後の町当局の動きに町民らは注目している。
この労組は組合員相互の強固な団結を以つて当局と交渉し勤務条件の維持改善を計ると共に社会的文化的経済的地位の向上と町政の民主化に寄与することを目的とされて生れたもので、二日長谷川鑿氏を執行委員長に選び発足した。執行役員を次の通り決めた。
▼執行委員長、長谷川鑿　同副〃武田寿夫　書記長、大和田寿男　執行委員、佐藤範夫　志賀三男　木村建二　委員、菅波勝三　野口寅寿　大楽安次　丹野忠雄　佐藤武　猪狩誠　根本昭一　鈴木キヨ　小湊節子　山辺誠。会計監査、西山幸栄　佐藤辰夫
決議文　我々は相互の強力な団結と併せて社会的地位の向上と事務能率の改善を計ると共に研究練磨し職務に精励することを誓う

長谷川執行委員長談

「我々吏員は四倉町二万町民に支持を受ける健全な町の公僕として職務に忠実に精励すると同時に時勢に即応した待遇をして貰うことが、我々組合員の願いで明るい町政をしたいものです」

優良納税者を表彰

三十二年度県税優良納税者表彰式は十日午前十時から財務事務所会議室で行い、次の三十四名の外優良貯蓄組合を表彰する。
◆県税優良納税者　実川泉二　田中政男　草野タキ　難波睦　小林栄吾　林忠一（以下平市）小笹六郎　佐藤正雄（以下常磐市）鳥居東一　佐々木三郎　草野源四郎　猪狩金彌　鈴木見太（以下磐城市）小山喜市郎　高橋庄三郎　平未二　山地栄子（以下内郷市）秋山芳枝　大谷亀太郎　石橋志真子　渡辺勝長　蛭田治平（以下勿来市）青木八郎（田人村）大竹治右エ門（三和村）田中栄七　緑川義夫（以下四倉町）佐藤ヨシ　鈴木義夫（以下好間村）箱崎重雄（小川町）会田平吾　阿部政右エ門　諸橋元三郎（以下平市）坂本博太郎（勿来市）吉田義（磐城市）
◆優良特別実収義務者　大谷伝長　鯨岡益二朗　長瀬長寿　下山田俊雄　遠藤吉男　星野小枝
◆優良納税貯蓄組合　平市鉱田東部納税組合　内郷市綴町前納税組合　常磐市表町第二納税組合　勿来市小川商工納税組合　四倉料飲店納税組合
◆優良市町村　磐城市
◆優良市町村税務職員　磐城市

造花専門　橋本屋　平市新川町電一九四八

平二小運動会

平第二小学校では子供の日、開校記念小運動会を四日午前九時から同校校庭で開く。種目は団体で玉入れ、スキツトル倒し、仲よし競争、ボール投げ越し、綱引き、帽子とり個人の球ひろい、かけあし、八十メートル、女子スプンレースなど盛りたくさん催する。

四倉婦人会役員決る

四倉町婦人会総会は二十九日午前十時から四倉小学校作法室に同会員百三十名が参加して三十一年度決算報告、三十二年度予算、事業など協議した後、役員を改選、午後からレクリエーションとして教育映画「明日は美しく」を上映した新役員は会長豊田良子、副会長菅波セツ、同二瓶久子。

大浦農協の新役員

四倉町大浦農協組合では去る二十七日午後一時から大浦公民館に同組合員約三百名が参加して総会を開き、役員を次の通り決定した。▽理事、小林豊広、高木林平、根本栄吉、西山藤助、古市七郎久野光行、古市幸三郎、若松武太郎、鈴木康之▽監事、渡辺貫一、高崎喜一、和田慎平、渡辺武雄。

建設は秋ごろか
種鶏分場の平誘致

かねてから誘致運動を行つていた県営種鶏農場平分場は平市高久に建設することが大体決定したが、同分場の早急化を図るためきのう県経済文教の小野委員長、鶴副委員長ら一行が来平、坂本、志賀、鈴木（寅）、大泉各議員、荒井農務課長らが同行して現地を調査すると共に、早期建設方を要望した。
この種鶏場建設費は約五百万円が予定されている。この種鶏場は去る三十年に東北で最も養鶏が盛んである平市に誘致して養鶏に改良を加え卵の生産をはかろうとその誘致場所を神谷の県営原種農場に併置することになつた。しかしその後県下の二割近くの養鶏を占める高久の畜産関係者らが元隔離病舎の敷地千六百坪があいており、是非高久に誘致してほしいと申し入れたため当局も途中から誘致場所を高久に切替えて県や県議会に運動していたもので、建設は秋ごろとみられている。

平市公民館運営委会

平市公民館運営審議委員、社会教育委員会は五月九日午後二時から公会堂日本間で開き次の議題を協議する。◇新委員の紹介◇議長、副議長の選任◇社会教育振興について◇組織機構◇社会教育団体の育成◇社会教育の民主化

磐城経済クラブを結成

磐城市小名浜ではこの程小名浜信用金庫会議室に於て磐城経済クラブを設立した。同クラブの趣旨は毎月中央から名士を招き経済問題を中心とする講演会或は研究会を開き磐城市の向上発展に寄与すると云うもので会長には小名浜臨港鉄道社長浦田文二郎氏が万場一致で推選された。役員は次の通り
▽会長浦田文二郎（小名浜臨港鉄道社長）▽副会長新妻長蔵（江名信用組合長）▽菅原勲（旭タクシー社長）▽常任幹事渡辺清臣、鈴木龍之助、樋口二郎、江尻郷、斎藤誠吾、飛田正己、小坂戸敬一▽会計酒井温夫▽会計監査永山六郎斎藤晃

米の登録替え受付け

平市市民課では米の登録変えを九日から十一日まで市民課または各支所で取扱うことになつた。この登録変更の方法は次の通り。
◇登録変えを希望する者は平役所市民課（支所管内は各支所）備付の届出用紙に現在までの配給を受けていた米屋の代金の支払が済んでいることを証明してもらい届出る◇手続きは必ず本人がする（代理人は認めない）◇期日外は受付けないので必ず期間中に届出ること。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六・〇〇　子供の時間
六・二五　スポーツ便り
六・三〇　一丁目一番地
六・四五　四局通信
七・一五　録音ニュース
七・三〇　花の星座
八・一五　うたう演芸館
九・〇五　ニュース解説
九・一五　政治討論会
一〇・一五　放送劇
一一・一〇　第二六国会から
◆ラジオ福島
六・〇五　トニーの童話
六・一五　赤胴鈴之助
六・四〇　永遠に答えず
六・五〇　音楽の小箱
七・一〇　録音ニュース
七・一五　中合アワー
七・三〇　エンゼルタイム
八・〇〇　素人歌合戦
八・三〇　テルミーおしゃれミュージック
九・〇〇　明色歌謡ゲーム
九・三〇　アベック競演会
一〇・〇五　名作アルバム
一〇・二五　右門捕物帖
一〇・四五　夜の調べ
一一・〇五　時事解説

今晩の映画

▼平文化ニュース　ニュース　マンガ　五日マデ
▼東映劇場　柔道の神髄　原子力と生活　七・〇三　女群突破　八・三三　ぬれ髪二刀流　七日マデ
▼世界館　七・〇〇　あけぼの荘の殺人　八・四〇　刃傷未遂　七日マデ
▼平館　六・五〇　マダム　八・二〇　二等兵物語　七日マデ
▼民劇　六・五五　東京だヨおツ母さん　八・〇七　流血の記録砂川　九・〇〇　続サザエさん　七日マデ
▼ひかり座　六・四〇　屋根　八・一〇　黒い牡牛　六日マデ
▼聚楽館　六・五〇　膝射サム　八・二〇　捜索者　六日マデ

—燃えないベニヤ板—　ノザワスレート製　アスベニヤ　時約店　株式会社大谷建材店　平市紺屋町　電三六六

計時　鏡眼　筆万年　輪指　ラジオ　御礼の心をこめた贈物　山崎時計店　平市五丁目　電九九一　★時計の検査には★電気タイムグラフアー使用　平指定商加盟店

ポータブルラジオは古山電氣　平2

特選　牛・豚・肉（福島ハム製品）ハム・ベーコン・ソーセージ　の御用命は電1726　イチバンナヂム　★迅速配達の店★　広越肉店　平市田町10

ピッタリとお気に加すことうけ合い!!　正札堂洋服店　平市大通り

PEARL　皆様の憩いのところ　ビールの王様　キリン生ビール　アイスクリーム　冷し支那そば　レストラン　パール　平市田町TEL1388

平名物　銘菓　六段最中　六段羊羹　世界的名曲「六段」の作曲家八橋検校は平市の生れ　名曲「六段」に因み　六段本舗　平凡　平駅前　電509

住宅向土地譲　一〇〇坪　二口　五〇坪　五口　◎外に坪割分譲地あり　場所　平駅より五分　同進不動産　電二三八

御迅速　和洋支料理　浅草食堂　平市ひかり座隣　電話九一一番